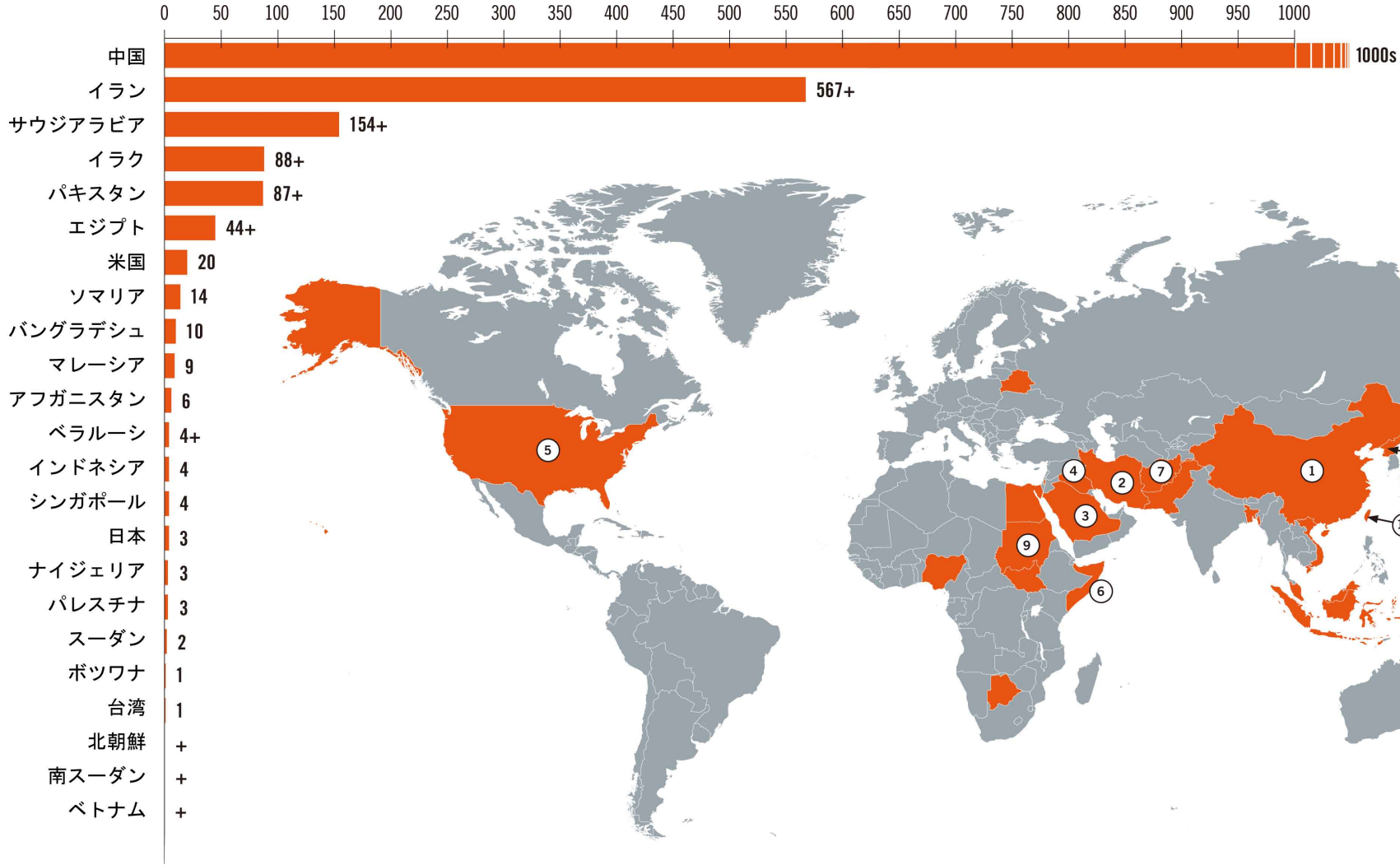


2016年死刑執行国



本地図の国境は一般的なもので、アムネスティの考えを示すものではない。

数字の右の「+」は「少なくとも」の意味。数字のない「+」は、確認は得ていないが、1件以上の執行があったとアムネスティが確信していることを示す。

リビア、シリア、イエメンで死刑執行があった可能性があるが、確認はできなかった。

死刑執行を続ける11カ国

- ① **中国**
死刑執行件数は国家機密である。
- ② **イラン**
毎年、数百人を処刑。執行の多くは、麻薬関連の犯罪によるもの。死刑判決も多く下された。
- ③ **サウジアラビア**
多くの人が処刑された。
- ④ **イラク**
死刑執行数が大幅に増加した。
- ⑤ **米国**
死刑執行数と死刑判決数は、それぞれ1991年と1973年以来の低い数。
- ⑥ **ソマリア**
死刑執行数は減ったが、死刑判決数は増加した。
- ⑦ **アフガニスタン**
この6件の死刑執行は1日のうちに行われた。
- ⑧ **日本**
秘密裏に死刑執行が行われた。
- ⑨ **スーダン**
刑法が改正され、背教の罪が絞首刑となった。
- ⑩ **台湾**
一人の男性が、裁判所の死刑判決を受けてから、3週間以内に処刑された。
- ⑪ **北朝鮮**
死刑を科すべきでない犯罪や行為にも執行が及んだ。